

令和3年12月3日

市民文教委員会

文化財課

### 浜松市博物館資料（備品）の紛失について

令和3年度に実施した物品検査を通じて、以下のとおり浜松市博物館が収蔵する資料6件<sup>※1</sup>の紛失を確認しました。紛失の時期や経緯など詳細については現在調査中です。

#### 1 紛失資料（詳細は別紙参照）

- (1) とうかいどうめいしよず え 東海道名所図会 1組
- (2) いせごよみ さとういおり 伊勢暦（佐藤伊織）全45冊組のうち1冊
- (3) えんしゅうごせんごくおんかえちず かわひがしりょう 遠州五千石御替地図（川東領） 1枚
- (4) えんしゅうはまなごせんごくず はまなりょう 遠州浜名五千石図（浜名領） 1枚
- (5) はままつじょうに まるえず 浜松城二の丸絵図 1枚
- (6) きんばらめいぜんしよかん 金原明善書簡 1通

#### 2 浜松市博物館について

中区蛸塚四丁目に所在する人文系（考古・歴史・民俗）博物館。昭和54年（1979年）開館。平成17年（2005年）の市町村合併を経て、市民ミュージアム浜北、舞阪郷土資料館、姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館、春野歴史民俗資料館、水窪民俗資料館の5つの分館を有する。収蔵品のうち、備品<sup>※2</sup>である資料は286件。第2種事業所として市民部文化財課が所管する。

##### ※1 資料の数え方（員数詞）について

件：品名等において、複数の資料を一括で捉えているものを含んだ員数詞

##### ※2 1年以上その形状を変えずに使用し、かつ、保存に耐え得る物で1個又は1組につき取得価額又は評価価額が2万円以上のものをいう。

## 紛失資料の詳細

No.	品名等	購入年月日	購入金額
1	東海道名所図会 1組	昭和59年11月29日	120,000円

江戸時代の道中案内書。6冊がセットになっている。

No.	品名等	購入年月日	購入金額
2	伊勢暦（佐藤伊織）のうち1冊	昭和62年10月3日	50,000円

江戸時代から明治時代に作られた、月日、季節、日出日没、月の満ち欠け、六曜などを記した当時のカレンダー。45冊組のうち1冊（嘉永三年庚戌）のみ紛失。佐藤伊織は暦師の名。

No.	品名等	購入年月日	購入金額
3	遠州五千石御替地図（川東領） 1枚	平成7年5月19日	721,000円



延宝9年（1681）、浜松藩領（藩主青山家の時代）の領地替えに伴い作成されたと想定できる絵図。次のNo.4と組み合うもの。大きさは139cm×109cm（概数）。No.3からNo.5は同梱であった。

No.	品名等	購入年月日	購入金額
4	遠州浜名五千石図（浜名領） 1枚	平成7年5月19日	721,000円



延宝9年（1681）、浜松藩領の領地替えに伴い作成されたと想定できる絵図で、前のNo.3と組み合うもの。大きさは104cm×71cm（概数）。

No.	品名等	購入年月日	購入金額
5	浜松城二の丸絵図 1枚	平成7年5月19日	2,060,000円



浜松城内にあった二の丸御殿を描いた平面図。17世紀（藩主青山家の時代）。大きさは196cm×146cm（概数）。重要物品（取得価格が200万円以上）である。

No.	品名等	購入年月日	購入金額
6	金原明善書簡 1通	平成13年10月30日	26,250円

古文書の類。金原明善が前田正名（薩摩藩出身、明治期に地方の産業振興に尽力した人物）へ宛てた書簡。